

## 色鮮やかなゲレンデで 今シーズンの初滑り



井川スキー場腕山が四国内にあるスキー場のトップをきって、11月19日にナイターオープンしました。オープン日はリフトが無料開放されるということで、誰よりも早く滑ろうと早い時間から来場した多くのスキーヤーやスノーボーダーらが、久しぶりの雪の感触を確かめていました。青や緑の照明のなか、カップルや家族連れらが幻想的な雰囲気のゲレンデを満喫していました。市内のプレイスポットへぜひ遊びに行ってみませんか。

井川スキー場腕山が四国内にあるスキー場のトップをきって、11月19日にナイターオープンしました。

オープン日はリフトが無料開放されるということで、誰よりも早く滑ろうと早い時間から来場した多くのスキーヤーやスノーボーダーらが、久しぶりの雪の感触を確かめて

## 住民参加による支えあいと 笑顔のまちづくり

池田総合体育館で11月14日、第5回三好市社会福祉大会・ふれあい広場が開催されました。

式典では、地域福祉活動に貢献のあった方や団体に対しての表彰が行われ、ほかにも各団体による展示やバザー、陸上自衛隊音楽隊演奏会や、子どもに人気のそれいけ！アンパンマンショー、テレビ番組などでご活躍されている住田裕子弁護士による「笑顔あふれる生き方のすすめ」と題された記念講演も行われ、大変賑わいました。



# まちかど フォト ニュース



おもしろいこと、珍しいもの、  
どんなことでもいいので耳より  
な情報をお知らせください。

三好市役所 秘書広報課  
☎0883-72-7646

## 魅力あふれる妖怪たちが勢揃い

山城町の藤の里公園において、11月21日に妖怪まつりが行われ、市内外から家族連れらがたくさん来場しました。この日は、15体の妖怪がほら貝の音色にあわせて登場したほか、新しく製作された妖怪踊りも披露され、会場は大変盛り上がりしました。

また、同じ妖怪で地域おこしをしている、鳥取県境港市と大分県臼杵市の関係者として、妖怪町おこし放談も行われました。



## 手づくりの商品を販売



三好高校第15回楓祭が11月12日に開催されました。三好高校の生徒たちが作った農産品や加工品、花苗などが販売されたほか、同窓会による農産物即売や各種展示もあり盛大なお祭りとなりました。会場はお目当ての品を求めてたくさんの方にぎわい、行列ができています。売り場もありました。また、今年は生物資源類食品発酵コースの生徒が「甘酒」を初めて販売しました。開場とともに多くの方が買い求め、30分ほどで売り切れていました。

## 日頃の練習の成果を披露



山城公民館で11月7日に第17回山城文化まつりが開催されました。舞踊やカラオケ、コーラスなどの芸能の発表と、漆器や盆栽、絵手紙などの作品の展示があり、日頃の練習の成果や自ら手がけた作品が来場者に披露されました。芸能発表の最後には、山城町出身の故富士正晴氏が脚本を書いた劇「狸ばやし」が上演され、子狸と旅の行商人のおじいさんとの楽しいやりとりや音楽にあわせた踊りに会場は笑いにつつまれました。

## 芋炊きで環境保全もPR



伊予川芋煮会が11月7日に山城町の恵泉館で行われました。あいにくの雨でしたが、会場は多くの人にぎわい、2つの大鍋に用意された温かい芋煮に舌鼓を打ちました。主催した伊予川芋炊き実行委員会は、芋煮会などの催しを通して河川の環境保全をPRしながら、その収益を清掃等の運営資金に充て活動を続けています。この日、芋煮を目当てに県外から訪れた来場者もその活動聞き「来年の清掃活動に参加してみたい」と話していました。

## スポーツと文化で賑わい



第28回なでしこまつりが11月7日と8日に、辻小学校周辺にて開催され、まつりでは毎年恒例の各種作品の展示や発表会、サッカーやバレーなどのスポーツ大会、各種バザーや体験コーナーなど、文化的なものからスポーツ大会まで様々な行事が目白押しでした。陸上自衛隊第14音楽隊の演奏では、地元のみまわりコーラス隊とのコラボレーションや、子どもによる指揮の体験などがあり、会場は素晴らしい演奏と笑いに包まれました。

## プルタブで車いすを寄贈



井川中学校の生徒たちが集めた空き缶のプルタブと交換した車いす1台を、11月4日、三好市養護老人ホーム敬寿荘へ寄贈しました。車いすは、井川中ボランティア委員会より敬寿荘の利用者代表に手渡されました。利用者から「大切にに使わせていただきます」と感謝の言葉がありました。プルタブ集めは800kg(約160万個)で、車いす1台分となります。この運動にご協力いただける方は、井川中学校ボランティア委員会までご連絡ください。

## 懐かしい栄光の写真展



甲子園で夏春あわせて3回の優勝を成し遂げた名将、故葛文也監督と池田高校野球部の当時の活躍を振り返る懐かしい写真を展示した写真展が、10月1日から11月15日まで阿波池田うだつの家(たばこ資料館)で開催されました。写真展の開催を知り遠い県外から来た方、写真を見ながら1日中談義をする方など、たくさんの方々が来場者があったようです。またいつか、池田高校野球部が甲子園で活躍し、街が賑やかになればいいですね。

## 子どももママも 今日はお友達がいっぱい



保育所等に通っていない子ども達が12月2日に池田総合体育館へ集まり、はぐくみクリスマス会が開催されました。

いつもは1人で遊んでいる子ども達も、この日はたくさんのお友達と一緒に手遊びや歌を楽しむことができました。お母さんたちも、会話がはずみ、日頃の子育ての疲れを癒していました。最後にはサンタさんが登場し、子ども達にプレゼントを渡すと、みんなおおはしゃぎで喜んでいました。

保育所等に通っていない子ども達が12月2日に池田総合体育館へ集まり、はぐくみクリスマス会が開催されました。

## お天王はん市で 恒例の赤ちゃん土俵入り

三野町の武大神社でみの商工祭（お天王はん市）が11月28日に開催されました。毎年恒例の赤ちゃん土俵入りも行われ、小さな化粧回しをつけ力士に抱えられて土俵入りすると泣き出す赤ちゃんもおり、ほほえましい様子を写真に撮ろうとたくさんカメラマンがシャッターを切っていました。

また、力士と子どもたちによる取り組みもあり、小さな体の子どもたちが大きな体の相撲選手に一生懸命に向かっている姿が微笑ましかったです。



## 心温まる光のオブジェ



三好市のウインターシーズン到来を告げる風物詩「池田冬のオブジェ」が、今年も12月1日から開催されました。この日は、JR阿波池田駅前のへそっ子公園でオープニング式典が行われ、アマチュアバンド、池田小金管バンドや池田中プラスバンドの演奏などが行われました。

周辺が暗くなる頃、地元保育園児による愛らしい夢来人宣言がされ、カウントダウンの合図でイルミネーションがいつせいに光をはなつと、公園内に歓声が響き渡りました。

## 元気な高齢者がいっぱい



三好市高齢者体育大会が11月26日、池田総合体育館で開催されました。この運動会は、三好市老人クラブ連合会主催によるもので、今回が5回目となります。

福祉施設や旧町村ごとに別れた8チームの約500人は、ボールを渡していく「ボール送り」や、魚のぬいぐるみを釣り上げる「魚つりレース」など11種目を楽しみ、怪我もなく、気持ち良い汗を流しました。どの方も、高齢者とは思えない、はつらつとした元気な姿でした。

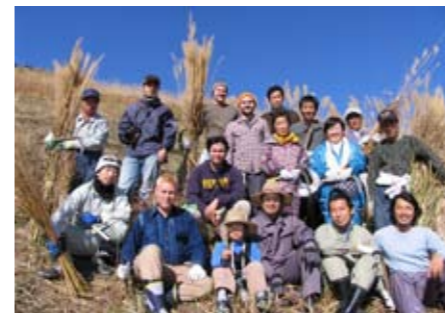
## 県西部のバンドが演奏を披露



県西部のアマチュア音楽グループが出演するイベント、オータムサウンドフェスティバルが、11月21日にへそっ子公園で催されました。

県西部のバンドに活躍の場をつくろうと今回初めて企画・開催されたもので、この日は中高生から大人までさまざまな世代のバンド9組が出演し、アニメソングやロック、フォークソングなどを演奏しました。ほかにも会場ではフリーマーケットも行われ、子どもから大人まで楽しめたイベントとなりました。

## 祖谷の茅葺屋根を守ろう



さわやかな秋晴れの下、東祖谷の京柱峠で11月20日に茅刈りイベントが行われました。東洋文化研究家のアレックス・カーさんや国内外のボランティア、ちいおりトラストのスタッフら約20名が参加して、茅葺屋根のために使われる茅を刈りました。三好市では、ちいおりトラストの協力も受け、落合地区を中心とした祖谷にある古民家の再生に取り組んでいます。伝統的な茅葺屋根を守っていくため、茅の採取、茅場の提供協力など地元のみなさまのご協力をお待ちしています。

## 長年の貢献を表彰



三好市優良従業員表彰式が、11月19日に池田総合体育館で開催されました。これは、三好市と阿波池田商工会議所、三好市商工会が主催し、市内事業所に長年勤続されている優良従業員の方を表彰するものです。

表彰を受けられた方は長年にわたって勤務され、事業所の業績発展だけでなく、三好市の産業の発展にも貢献された方々です。この日は7事業所10名が表彰を受けられました。受賞された皆様おめでとうございます。

## 辻駅に温かいプレゼント



三好市養護老人ホーム敬寿荘のお年寄り職員が座布団と背もたれを作り、JR辻駅にプレゼントしました。このプレゼントは、日頃お世話になっている地域の人々に手作りの座布団で恩返ししようとして平成11年から毎年行っているものです。敬寿荘の皆さんは駅構内の長椅子に取り付けると、早速座り心地を確かめ満足げな様子でした。

心のこもったプレゼントは、駅を利用する高校生や乗客にこの温かさが伝わることでしょう。

## 義太夫節とロックで見る 人形浄瑠璃



三好市出身の文楽人形遣・吉田勘緑さんがプロデュースする、人形浄瑠璃三好市公演が11月27,28日に池田総合体育館で開催されました。

義太夫節での「壺阪観音霊験記」と、ロックミュージックでの「女殺油地獄」の名作2作品が披露されました。今までにないロックとのコラボレーションに、新鮮な気持ちで見ることができました。またステージの美術や鮮やかな照明も幻想的で美しい舞台を作りだし、来場者は魅了されました。

## 実りの秋の収穫祭 日頃の感謝をこめて

道の駅三野で、11月14日に秋の収穫祭が開催されました。農産物直売所には地元でとれた新鮮な野菜などを買い求めるお客さんで長い行列ができていました。

また、直売所で商品を購入した方に新米や農産物があたる福引きや、豚汁やお好み焼き、わた菓子振る舞いがあり、生産者らがいつもの感謝の気持ちを込めてサービスをしていました。この日は、地元三野町の華蝶連の阿波踊りもあり、訪れた人は実りの秋のお祭りを楽しみました。

